

現代に続く、平安の音色

雅楽

GAGAKU



曲目

高麗
越調
納曾利破
急

出演

山陰雅楽舎
雅楽烏

令和3年

10月17日(日)

午前11時00分～11時30分

鳥取市因幡万葉歴史館 伝承館

万葉集
朗唱の会
同日開催

観覧
無料

主催：公益財団法人鳥取市文化財団、鳥取市因幡万葉歴史館

共催：鳥取市教育委員会

後援：朝日新聞鳥取総局、山陰中央新報社、産経新聞社、新日本海新聞社、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、BSS山陰放送、TSKさんいん中央テレビ、日本海テレビ、NHK鳥取放送局、中国新聞鳥取支局、共同通信社鳥取支局、いなびりょんぴょんネット、エフエム山陰、株式会社FM鳥取、日本海ケーブルネットワーク

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
会場や日程が変更になる場合がございます。

雅楽

「管弦」「謠物」「舞楽」の3つの分野から成り立っています。このうち「管弦」は演奏のみを行う形式をいいます。「雅楽といえば管弦」というように広く知られています。

スタイルも様々で、1人で演奏することもあれば、大勢で演奏する場面もあります。

高麗楽

「拍楽」とも書きます。楽器は高麗笛、箏、筆、太鼓、鉦鼓、三ノ鼓を使用し、合奏を主導するのは明確なリズムを奏する三ノ鼓です。

高麗笛



雅楽の横笛の中ではもっとも細く、長さも短く(約37cm)、高い鋭い音が出ます。

三ノ鼓

砂時計形の胴を持つ枠付きの締太鼓です。左手で調べを持ち、右手の棒で打ちます。高麗楽では、指揮者のような役割を務めます。



箏



竹製に桜皮を巻き、表面に七孔、裏面に二孔のある管に、葦で作った「蘆舌」というリードを付けて演奏します。

太鼓

鼓面に二つ巴と剣菱、上下に月輪、枠に鳳凰が描かれています。雅楽の宇宙観を表しています。



>> 会場アクセス

自動車 鳥取駅より約20分
(駐車場は因幡万葉歴史館駐車場をご利用ください。)

路線バス
鳥取駅バスターミナル3番のりば、日ノ丸バス中河原線に乗車。「因幡万葉歴史館入口」停留所下車後徒歩5分。または「因幡万葉歴史館」停留所下車。

>> バス時刻表

行き	鳥取駅	因幡万葉歴史館入口
	09:38	→ 09:54
	10:02	→ 10:21
帰り	因幡万葉歴史館入口	鳥取駅
	11:41	→ 11:58
	12:29	→ 12:47

山陰雅楽舎 雅楽烏

約30年にわたり、学校の授業や地域イベントなどへの出演を通して、広く雅楽の普及活動が続ける、鳥取・島根の雅楽団体に所属する若手有志の集まりです。



大人の草木染め工房

古代から行われてきた方法で染めを行います。今年はセイタカアワダチソウを染料に、ストールを染めます。鉄媒染を使用し、色のむらを楽しみます。

- 日時** 10月31日(日) 13:30~15:00 ※要申込
- 講師** 今家 美恵子さん(鳥取市在住 染め物講師)
- 会場** 鳥取市国府町コミュニティセンター 食生活改善室
- 定員** 10名 **参加料** 1,000円

歴史講座「古文書に親しむ(仮)」

古文書を分かりやすく解説していただく講座です。

- 日時** 12月4日(土) 14:00~15:00 ※要申込
- 講師** 伊藤 康晴さん(鳥取市歴史博物館 学芸員)
- 会場** 鳥取市因幡万葉歴史館 天平ろまんホール
- 定員** 25名
- 参加料** 無料